

増田地区 交流センター通信

発行・編集：
横手市増田地区交流センター運営協議会
(増田地区多目的研修センター内)
TEL 0182-45-5556
FAX 0182-45-5560



謹んで新春のお慶びを申し上げます。



本年もどうぞよろしくお願ひいたします。昨年の冬は大雪にみまわれ、雪対策に悩まされた年でしたが、今年は平穏な年であるよう願うばかりです。新型コロナウイルスによる感染も、終息にはまだまだの状況であり油断は禁物です。本年度もあと3ヶ月となりますが、今後に予定している当交流センター事業の全てが完遂できるようにと願うとともに、皆様の変わらないご支援、ご協力を賜りますようどうぞよろしくお願ひいたします。



事業実施報告

10月30日(土)地域遺産(歴史的風致)探訪事業「まちあるき」(企画・研修部)

「増田に住みながら、増田のことを知らない」などの話が、運営委員の中から出ました。そんな中、令和3年7月に「横手市歴史文化遺産保存活用地域計画」が国の認定を受けたことに伴い、横手市の文化振興課の協力を得て、「まちあるき」を実施しました。縫殿～城下町として繁栄した中七日町、増田城下町の台所であった八木を、地元の方よりお話を伺い見識を深めました。



11月5日(金)・19日(金)「ヨガ教室」

(スポーツ・レクリエーション部)

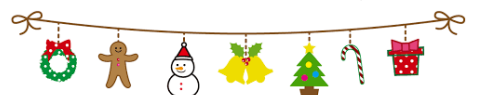
8月27日から開催してきたヨガ教室が、11月19日の開催をもって終了しました。当講座には、毎回20人前後の方々が参加し、講師の指導の下に熱心にヨガに取り組んできました。参加した皆さんには大変喜んでいただきました。



11月25日(木)「ポーセラーツ体験講座」

(スポーツ・レクリエーション部)

今回は19人が参加し、クリスマス皿の制作に挑戦しました。皿に貼る色々な模様の転写紙の構図を考えて、オリジナルの作品を作りました。



12月4日(土) 「カローリング体験会」(スポーツ・レクリエーション部)

ニュースポーツ体験として、県南で初めての“カローリング”の体験会を開催しました。“カローリング”は氷上で行いますが、室内で出来るようにと考案されたのが“カローリング”です。午前中にインストラクターの方からルールやプレイの仕方を教えていただき、午後からチーム対抗で競技会を開催しました。年齢・性別・体力に関係なく誰でも気軽に楽しむことができるスポーツとあって、参加した皆さんは、疲れた様子もなく一喜一憂しながらプレイを楽しんでおりました。



12月11日(土) 「非常食試食会」と「自主防災組織育成指導者研修会」(住民生活部)

災害や防災に対する知識や関心を高めること、災害発生時のための自主防災組織づくりなどを目的とし、増田地区内自治会、増田町婦人会及び当交流センター運営委員を対象として、午前増田町婦人会との共催による「非常食試食会“防災食を食べてみよう!”」、午後から秋田県総合防災課の主催による「秋田県自主防災組織育成指導者研修会」を開催しました。午前の部では、県から支給された非常用保存食アルファ米と副食となる豚汁、おでんやブリ大根などを試食しました。午後からは、秋田大学教授水田敏彦氏による“秋田での災害に備える～地域の災害の歴史を知り防災力アップ～”と題し、県南地区で発生した過去の地震の被災状況などをスライドにより紹介しながらの講演がありました。



令和4年1月の増田地区交流センターイベント等の予定

- 1月 9日(日) おやこポーセラーツ体験講座 (多目的研修センター)
- 1月15日(土)～1月30日(日) ミニ企画展 写真展「ふるさとの自然」
(増田地域局 フリースペース)
- 1月16日(日) 環境講演会 ～ゴミの行方～ (多目的研修センター)
講師：クリーンプラザよこて職員
- 1月28日(金)～2月6日(日) 高橋友鳳子コレクション・豆本展2021
(多目的研修センター)

詳細につきましては、各戸配布のチラシをご覧になるか、増田地区交流センター事務局にお問合せ下さい。(電話) 0182-45-5556 (FAX) 0182-45-5560